

パルプ製品のご案内

三菱製紙株式会社
紙素材事業部

当社は北上工場（岩手県）、八戸工場（青森県）で、針葉樹(NBKP)、広葉樹（LBKP）の晒クラフトパルプを生産・販売しております。

特に北上工場の製品は、針葉樹・広葉樹ともに地元岩手県産材を中心とする国産材 100%由来の晒クラフトパルプです。

八戸工場は、針葉樹パルプ（NBKP）が国産材 100%由来です。

また、使用する木材チップについては、以下のいずれかの方法で合法かつ適正に管理された森林からの木材に由来することを確認しております。

<合法性および適正管理の確認方法>

1. 森林認証制度及び CoC 認証制度を活用した証明方法（FSC®認証材、FSC®管理木材）
2. 個別企業等の独自の取組みによる証明方法
 2. では木材が「FSC 管理木材の規格（FSC®-STD-40-005）」に従って管理されていることを確認しています。なお、この規格に準拠した確認方法は次のとおりです。

■木材チップ／パルプに関する情報収集

- ・トレーサビリティレポートで原産地、木材の種類、森林の管理方法等を把握する
- ・原産地を証明する書類（輸送や売買に関する書類等）を確認する
- ・供給業者の監査を定期的に行い、書類の信頼性を確保する

■リスク評価（必要な場合にはリスク低減措置を実施する）

- ・木材の原産地が下の A) ～ E) に関して低リスクであることを評価 ・確認する
 - A) 違法伐採
 - B) 伝統的権利及び市民権の侵害
 - C) 森林の高い保護価値への脅威
 - D) 人工林や森林以外の用途への天然林の転換
 - E) 遺伝子組み換え樹木
- ・リスク評価の結果について FSC 認証機関の監査を受ける

以上

<問い合わせ先>

三菱製紙株式会社 紙素材事業部

TEL 03-5600-1451 FAX 03-5600-1542